

平成29年度予算の概要

平成29年2月24日に開催された、山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において平成29年度の予算が承認されました。以下に、その概要をお知らせします。

○業務の予定量

給水戸数	62,957戸
年間総給水量	18,306,000 m ³
一日平均給水量	50,153 m ³
主な建設改良事業	
配水管布設事業	219.0 m
配水管改良事業	4,458.0 m
配水管移設事業	390.0 m
建物耐震補強事業	大網配水場電気・ポンプ室棟耐震補強工事
電気設備更新事業	東金配水場遠方監視制御設備更新工事 大網配水場監視制御設備更新工事

○予算の規模

収益的収支：水道水をお届けするための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	平成29年度 A	平成28年度 B	増減額 A-B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
水道事業収益	5,314,960	5,312,536	2,424	100.0
営業収益	4,153,399	4,151,463	1,936	100.0
営業外収益	1,161,561	1,161,073	488	100.0
水道事業費用	5,009,378	4,967,190	42,188	100.8
営業費用	4,979,242	4,931,210	48,032	101.0
営業外費用	24,824	30,928	▲ 6,104	80.3
特別損失	312	52	260	600.0
予備費	5,000	5,000	0	100.0
収支差額	305,582	345,346	—	—

【水道事業収益】

営業収益の水道料金と営業外収益の企業団を構成する市町および千葉県からの補助金などが主なものであります。

【水道事業費用】

営業費用の九十九里地域水道企業団に支払う受水費（約31億円）および減価償却費などの固定的経費が主なもので、費用全体の約83%を占めております。

資本的収支：水道施設を整備するための費用と財源（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	平成29年度 A	平成28年度 B	増減額 A－B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
資本的収入	178,277	132,190	46,087	134.9
国庫補助金	137,354	63,108	74,246	217.6
工事負担金	40,923	69,082	▲ 28,159	59.2
資本的支出	1,348,953	1,260,058	88,895	107.1
建設改良費	1,270,237	1,182,637	87,600	107.4
企業債償還金	78,716	77,421	1,295	101.7
収支差額	※ ▲ 1,170,676	▲ 1,127,868	—	—

【資本的収入】

基幹管路耐震化工事、重要給水施設配水管耐震化工事に伴う国からの交付金および、構成市町の土地区画整理事業に伴う配水管布設費や消火栓設置工事等に伴う消防施設事費の負担金が主なものであります。

【資本的支出】

配水管および配水場の電気設備などの老朽化した施設の整備に要する建設改良費が主なものであります。

※平成29年度の収支差引きで不足する11億7千67万6千円については、過年度損益勘定留保資金などで補てんします。損益勘定留保資金とは、実際の現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費などによって企業の内部に留保される資金で、資本的支出の財源になります。